

ゴミストッカー

ゴミストッカー LI型

'07.4改訂

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工店様へ（工事をされる皆様へ）

⚠ 施工上のご注意

⚠ 施工に関しては必ず「取付・取扱説明書」に従って工事を行ってください。また施工完了後にはこの「取付・取扱説明書」は必ずお施主様へお渡しください。

⚠ 施工時に本体に付着したモルタル等は速やかに清掃してください。硬化後にふき取りますと表面を傷めますのでご注意ください。
表面化粧塗装のシミ・キズの原因となります。

⚠ 設置する際は、レベル出しを行い、動かないようにアンカー等で固定してください。

⚠ 屋根の雪等が落下する恐れのある場所、または強風が扉を吹き上げる恐れのある場所へは設置しないでください。
故障や事故の原因になります。

⚠ 組み立て完了後に再度組みつけボルト・ビス類の締まり具合を確認してください。また開閉など可動部のチェックを行い不具合がないか確認してください。
故障や事故の原因になります。

⚠ みだりに改造や変更をしないでください。

⚠ 改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

施工の前に

ダンボールケースには、下記の品が梱包されていますので、それぞれお買い上げの型式に従って、梱包数と部品をお確かめください。

■梱包内容

梱番	梱包名称	基本セット	連棟ユニット	オプション部品	
		24ー40	24ー40	棚セット	仕切板セット
		GSLLーHP2440	LGSLLーHP2440	GSLLーTS	GSLLーSB
1	支柱	1			
2	連棟支柱		1		
3	桁	1	1		
4	正面梁(24)(2本入)	1			
5	中間梁(24)(2本入)	2	1		
6	中間梁(24)(3本入)		1		
7	母屋(10本入)	1	1		
8	背面パネル取付材	1	1		
9	側面パネル取付材	1			
10	ドアR・L	2	2		
11	メッシュパネルL(2枚入)	1	1		
12	メッシュパネルS(2枚入)	2			
13	パネルL(4枚入)	1	1		
14	パネルS(6枚入)	1			
15	屋根材(24)(2枚入)	1	1		
16	屋根材(24)(3枚入)	1	1		
17	妻パネル(24)(2枚入)	1			
18	支柱ベース(基本セット用)	1			
19	支柱ベース(連棟用)		1		
20	部品箱(基本セット用)	1			
21	部品箱(連棟用)		1		
オプション品	GS棚セット			1	
オプション品	GS仕切板				1
梱包数合計		20	14	1	1

梱包別部品一覧表

部品名称	形状	梱番・名称					
		①	②	③	④	⑤	⑥
		支柱	連棟支柱	桁	正面梁(24)	中間梁(24)(2本入)	中間梁(24)(3本入)
		数量	数量	数量	数量	数量	数量
前支柱R		1					
前支柱L		1					
後支柱R		1					
後支柱L		1					
前連棟支柱			1				
後連棟支柱			1				
前補助支柱		1	1				
後補助支柱		1	1				
戸当り		4	4				
桁R				1			
桁L				1			

部品名称	形状	梱番・名称					
		①	②	③	④	⑤	⑥
		支柱	連棟支柱	桁	正面梁(24)	中間梁(24)(2本入)	中間梁(24)(3本入)
		数量	数量	数量	数量	数量	数量
下レール				2			
レールカバー(前)				2			
レールカバー(後A)				1			
レールカバー(後B)				1			
縦樋				1			
横樋				1			
正面梁(24)					2		
中間梁(24)						2	3
屋根押え					2	2	3
トラス十字タッピング M5×16L(2種)					8	8	12
トラス十字タッピング M5×16L(2種)	(ゴム付)				14	14	21

部品名称	形状	梱番・名称					
		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
		母屋(10本入)	背面パネル取付材	側面パネル取付材	ドアR・L	メッシュパネルL(2本入)	メッシュパネルS(2本入)
		数量	数量	数量	数量	数量	数量
母屋		10					
トラス十字タッピング M5×12L(2種)		20					
背面パネル取付材(上)			2				
背面パネル取付材(中)			2				
背面パネル取付材(下)			2				
側面パネル取付材(上)				2			
側面パネル取付材(中)				2			
側面パネル取付材(下)				2			
背面パネル上カバー			2				
側面パネル上カバー				2			
背面パネル横押え			8				
側面パネル横押え				12			

部品名称	形　　状	梱　番・名　称					
		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
		母屋（15本入）	背面パネル取付材	側面パネル取付材	ドアR・L	メッシュパネルL（2枚入）	メッシュパネルS（2枚入）
		数量	数量	数量	数量	数量	数量
パネル縦桟			6	8			
パネル縦押え			6	8			
妻パネル受け				2			
ドア　R					1		
ドア　L					1		
メッシュパネルL						2	
メッシュパネルS							2

部品名称	形　　状	梱　番・名　称						
		⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
		パネルL（4枚入）	パネルS（6枚入）	屋根材（24）（2枚入）	屋根材（24）（3枚入）	妻パネル（24）（2枚入）	支柱ベース（基本セット用）	支柱ベース（連棟用）
		数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量
アルミ複合板L		4						
アルミ複合板S			6					
屋根材(24)				2	3			
妻パネル(24)						2		
柱ベースA-A							2	1
柱ベースA-B							2	
柱ベースA-C								1
柱ベースB-A							1	1
柱ベースB-B							1	1

部品名称	形　　状	梱番・名称 ⑳ 部品箱（基本セット用） 数量	㉑ 部品箱（連棟用） 数量
桁取付金具A		4	
桁取付金具B			2
支柱取付金具（小）		9	9
補助支柱取付金具		2	2
パネル取付金具		24	12
妻パネル受け取付金具		4	
樋ブラケットA		2	2
樋ブラケットB		2	2
ローラー		8	8
連結金具A			2
連結金具B			2
連結金具C			2
樋口		1	1
樋口パッキン		1	1
樋バンド		2	2
樋エルボ		3	3
樋口ジョイント		2	2

部品名称	形　　状	梱番・名称 ⑳ 部品箱（基本セット用） 数量	㉑ 部品箱（連棟用） 数量
トラス十字タッピング M5×12L（2種）		2	2
ナベ十字ドリルネジ M4×19L		4	4
桁キャップR		2	
桁キャップL		2	
下レールキャップ		4	4
桁ジョイントA			2
六角ボルト M8×20L	（平座・バネ座付）	36	28
六角ボルト M8×16L	（平座・バネ座付）	8	4
六角ボルト M6×20L	（平座・バネ座付）	16	16
トラス十字タッピング M5×16L（3種）		70	50
トラス十字タッピング M5×12L（2種）		190	100
トラス十字タッピング M5×12L（2種）	（ゴム付）	28	
トラス十字小ネジ M5×6L		8	8
トラス十字タッピング M5×16L（2種）	（ゴム付）	10	5
トラス十字小ネジ M8×20L		2	2
六角ボルトセット M10×25L	（平座・バネ座同梱）	20	12
グリップアンカー M10用		20	12

部品名称	形　状	梱番・名称 ⑳ 部品箱（基本セット用）数量	㉑ 部品箱（連棟用）数量
グリップアンカー M8用		2	2
コーキング剤		1	1

部品名称	形　状	梱番・名称 ⑳ 部品箱（基本セット用）数量	㉑ 部品箱（連棟用）数量
接着剤		1	1
取付・取扱説明書		1	

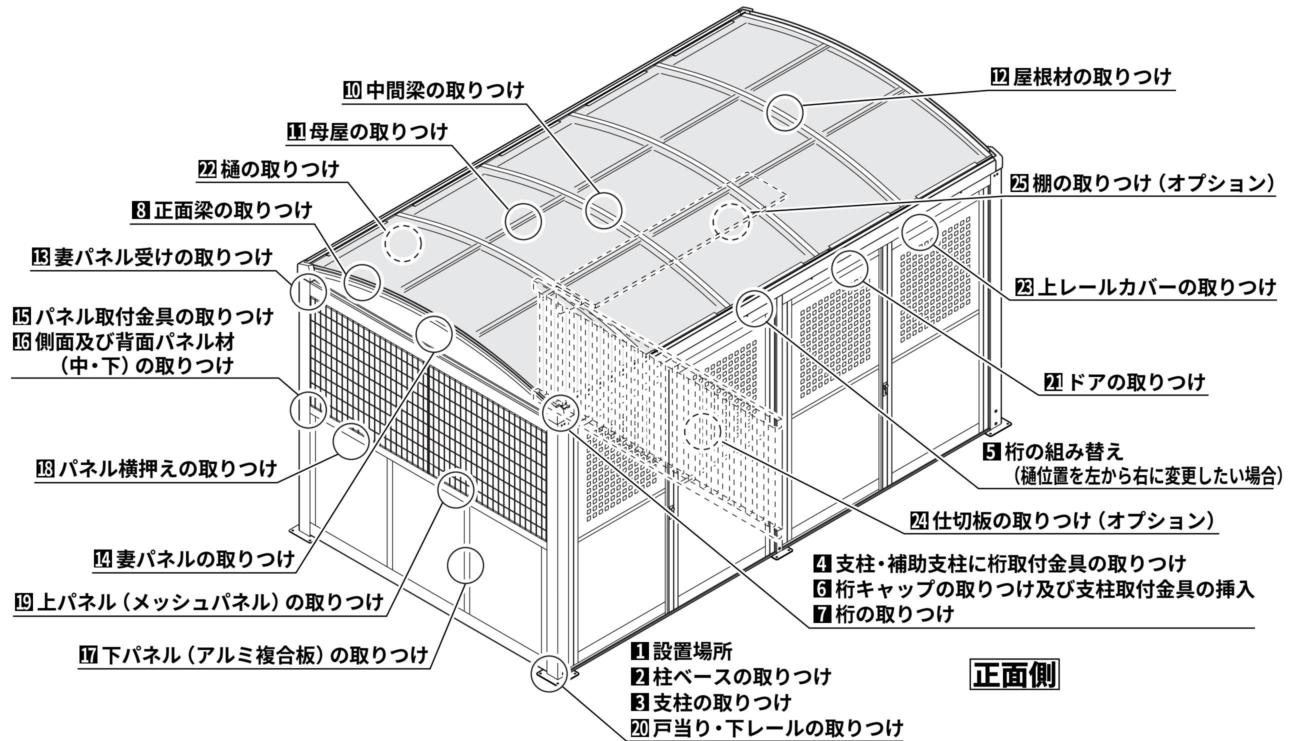
部品名称	形　状	オプション 名称 GS棚セット 数量
棚板		1
棚中間柱		1
棚受け金具R		1
棚受け金具L		1
棚板取付金具		1
棚柱取付金具A		1
棚柱取付金具B		1
トラス十字タッピング M5×10L（2種）		20
六角ボルト M6×45L		2
六角ナット M6		2
平座金 M6		4
バネ座金 M6		2
六角ボルト M8×20L	（平座・バネ座付）	2
グリップアンカー M8用		2

部品名称	形　状	オプション 名称 GS仕切板 数量
仕切板		1
仕切板取付金具A		4
仕切板取付金具B		4
トラス十字タッピング M5×14L（3種）		8
トラス十字タッピング M5×16L（2種）		8
六角ボルト M6×50L		4
六角ナット M6		4
平座金 M6		8
バネ座金 M6		4

施工の手順

■施工は、下図の番号順（1→2…25）に作業してください。

基本セット完成図

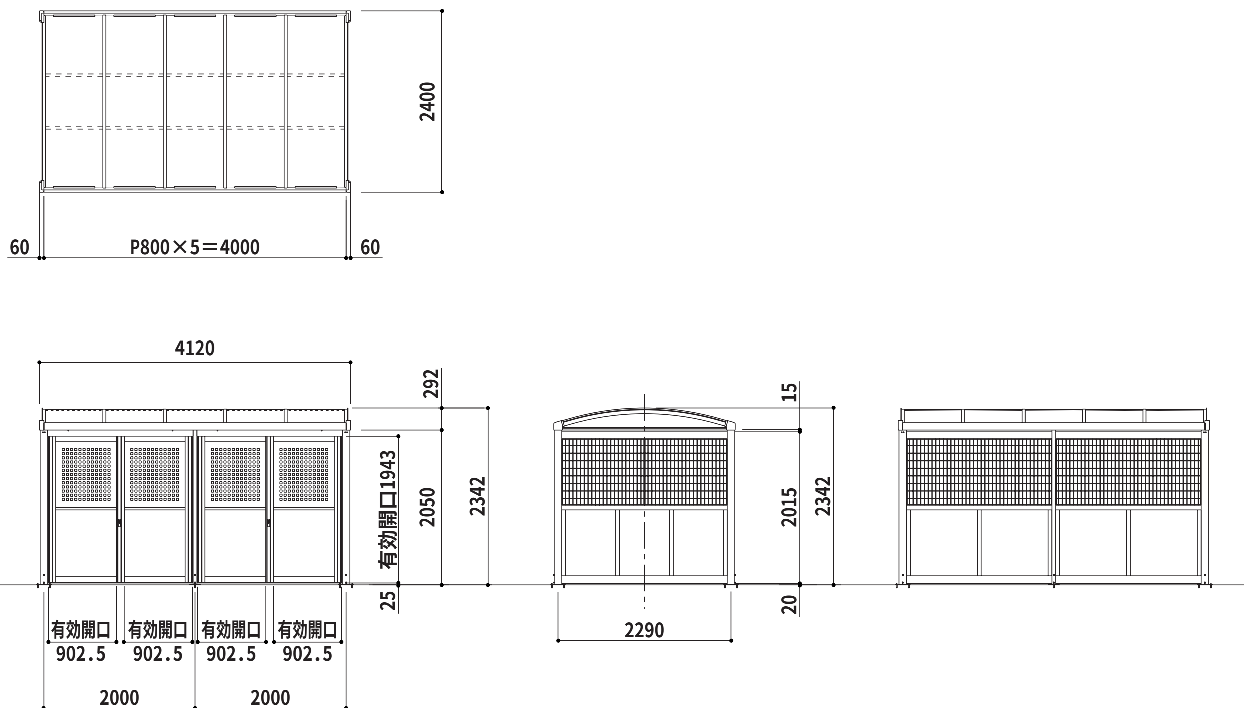


基本セット＋連棟ユニット完成図

12 屋根材の取りつけ
11 母屋の取りつけ
25 棚の取りつけ（オプション）
9 桁の連結（連結時のみ）
10 中間梁の取りつけ
14 妻パネルの取りつけ
8 正面梁の取りつけ
22 樋の取りつけ
13 妻パネル受けの取りつけ
24 仕切板の取りつけ（オプション）
23 上レールカバーの取りつけ
21 ドアの取りつけ
5 桁の組み替え
（樋位置を左から右に変更したい場合）
4 支柱・補助支柱に桁取付金具の取りつけ
6 桁キャップの取りつけ及び支柱取付金具の挿入
7 桁の取りつけ
19 上パネル（メッシュパネル）の取りつけ
15 パネル取付金具の取りつけ
16 側面及び背面パネル材
（中・下）の取りつけ
18 パネル横押えの取りつけ
17 下パネル（アルミ複合板）の取りつけ
1 設置場所
2 柱ベースの取りつけ
3 支柱の取りつけ
20 戸当り・下レールの取りつけ
正面側

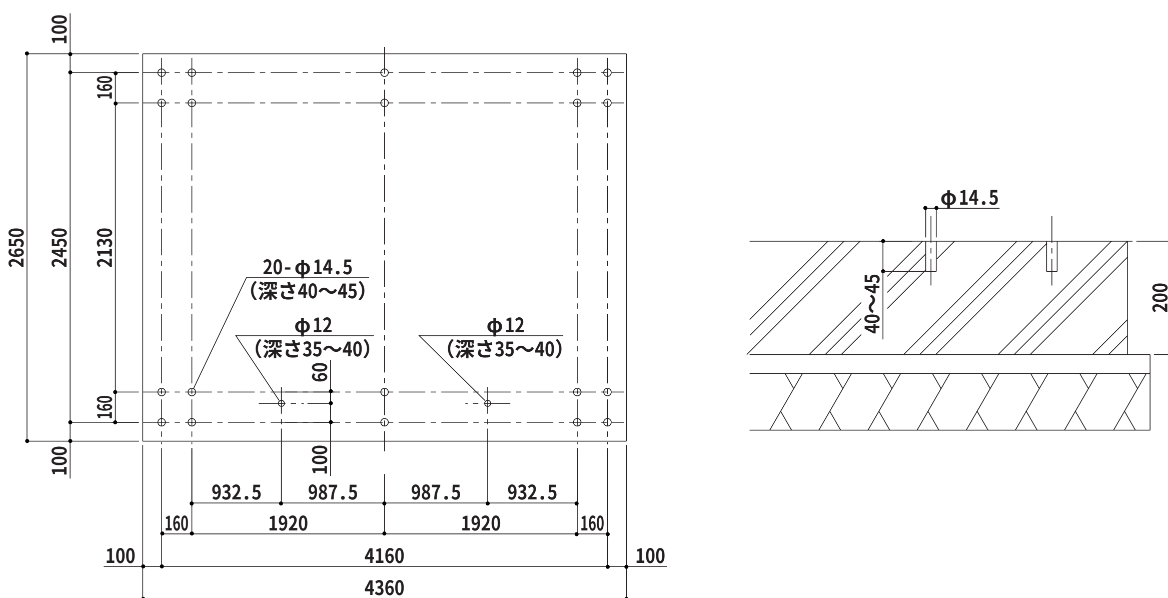
1 設置場所

■基本セット・据えつけ図



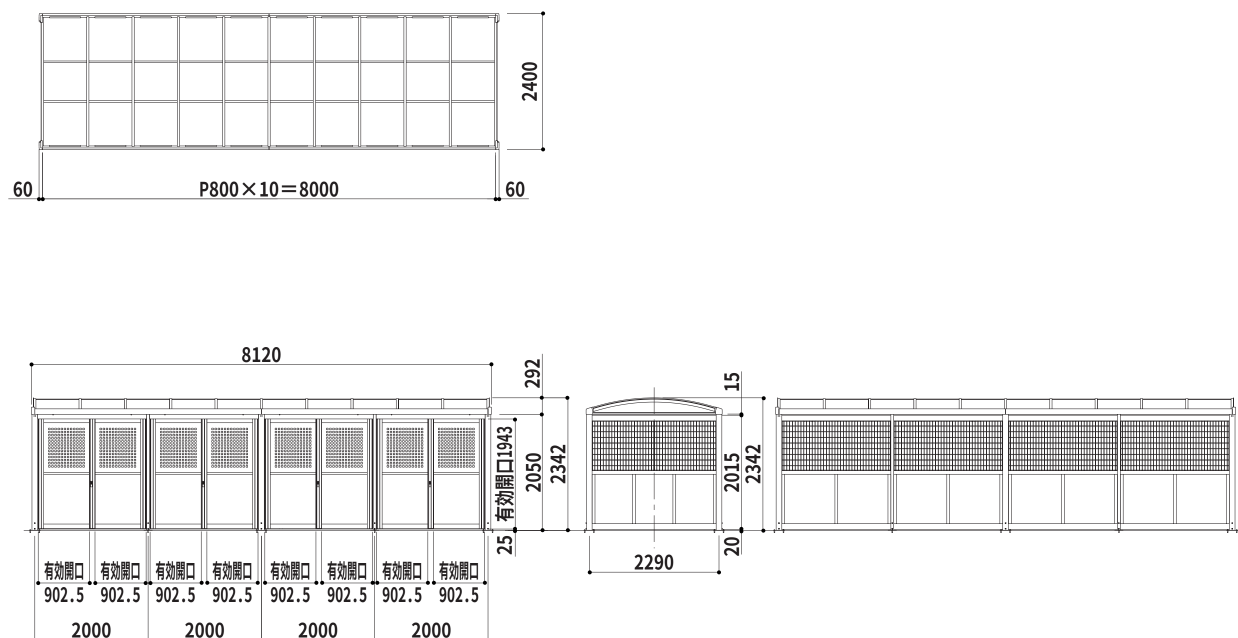
■基本セット・基礎図

注）設置面の水平度は非常に重要ですので十分に注意して施工してください。
（後の組立に支障が出る恐れがあります。）



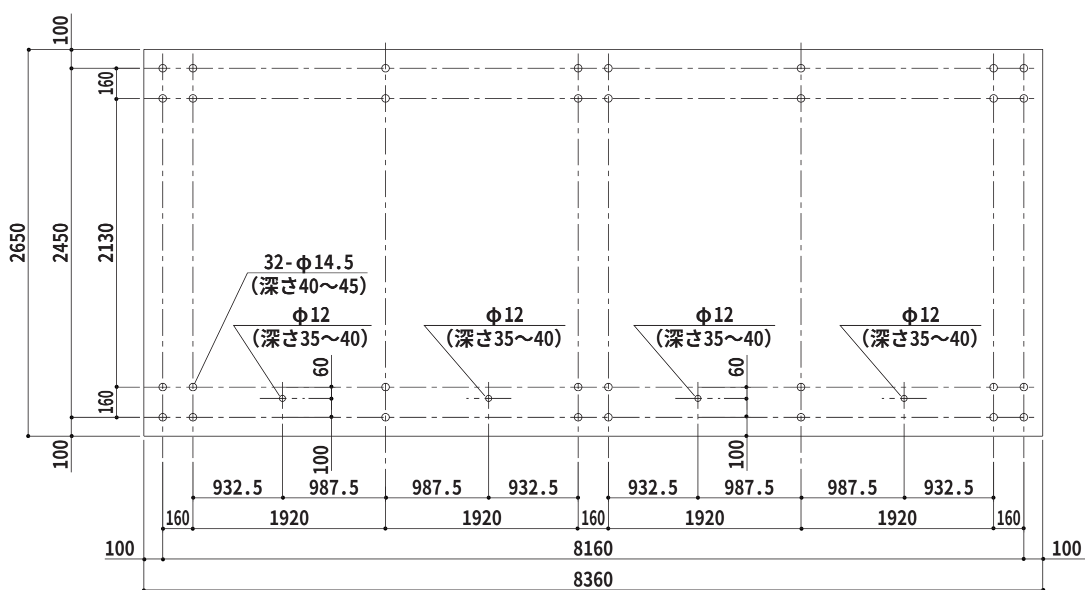
※基礎の深さは標準を示します。現場の状況にあわせて施工してください。

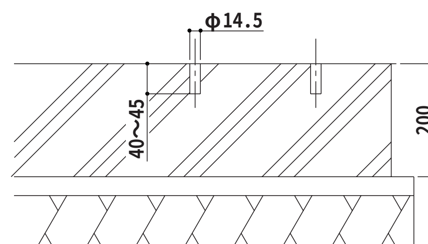
■基本セット＋連棟ユニット・据えつけ図



■基本セット＋連棟ユニット・基礎図

注）設置面の水平度は非常に重要ですので十分に注意して施工してください。
（後の組立に支障が出る恐れがあります。）



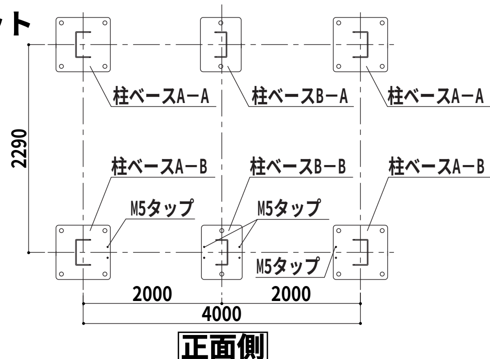


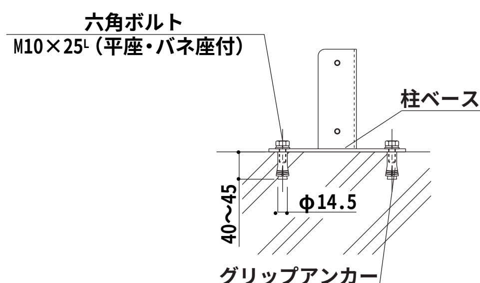
※基礎の深さは標準を示します。現場の状況にあわせて施工してください。

2 柱ベースの取りつけ

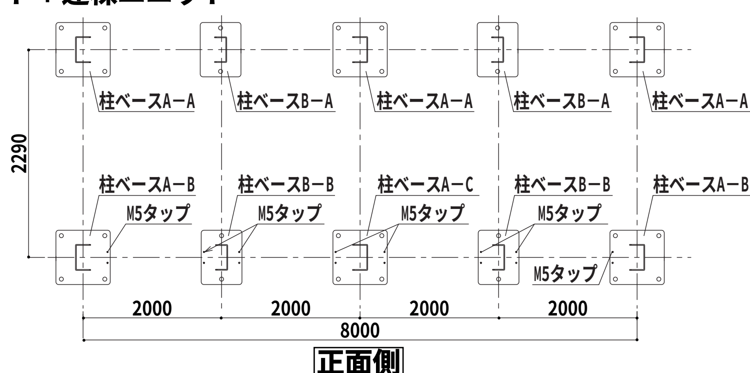
1.基礎図に従って、柱ベースを仮置きし、その穴を基準にグリップアンカー用の穴をあけてください。
2.グリップアンカーを打ち込み柱ベース金具を固定してください。
注）柱ベースには種類がありますので、設置場所に注意してください。

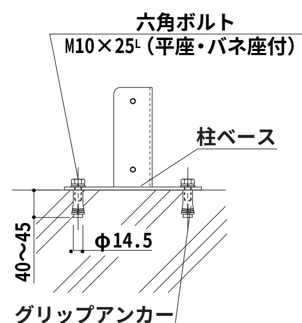
■基本セット





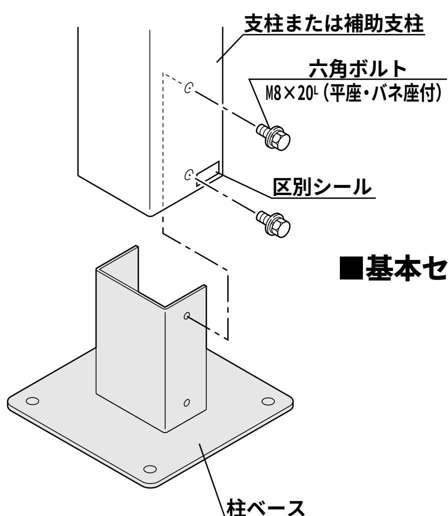
■基本セット＋連棟ユニット



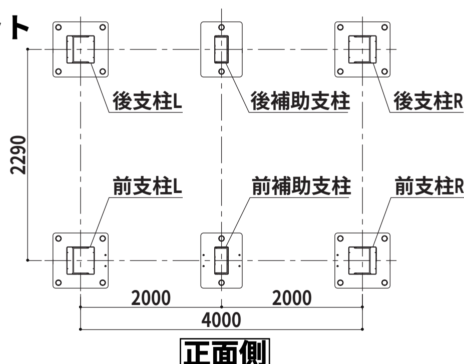


3 支柱の取りつけ

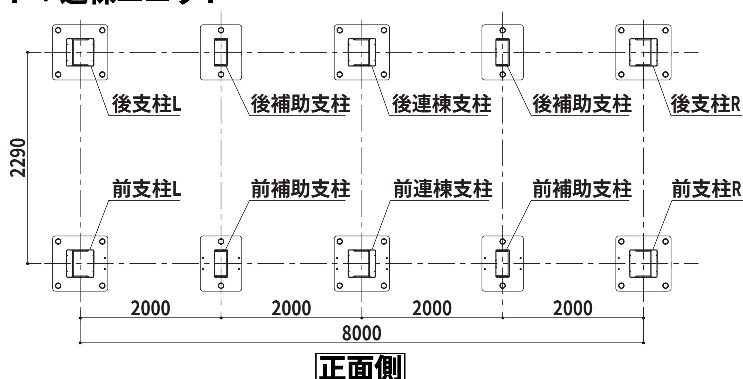
1.柱ベースに支柱、補助支柱を取りつけてください。
注1）支柱、補助支柱には種類がありますので、設置場所に注意してください。
注2）支柱は区別シール貼付側を内側に向けてください。



■基本セット

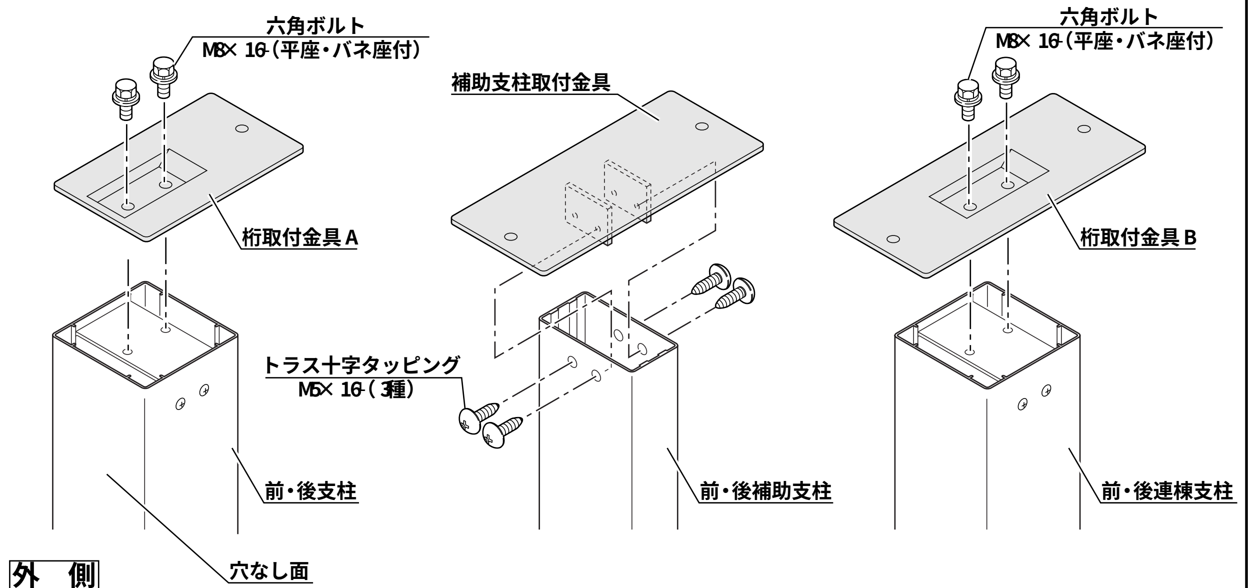


■基本セット＋連棟ユニット



4 支柱・補助支柱に桁取付金具の取りつけ

注）桁取付金具の向きに注意してください。

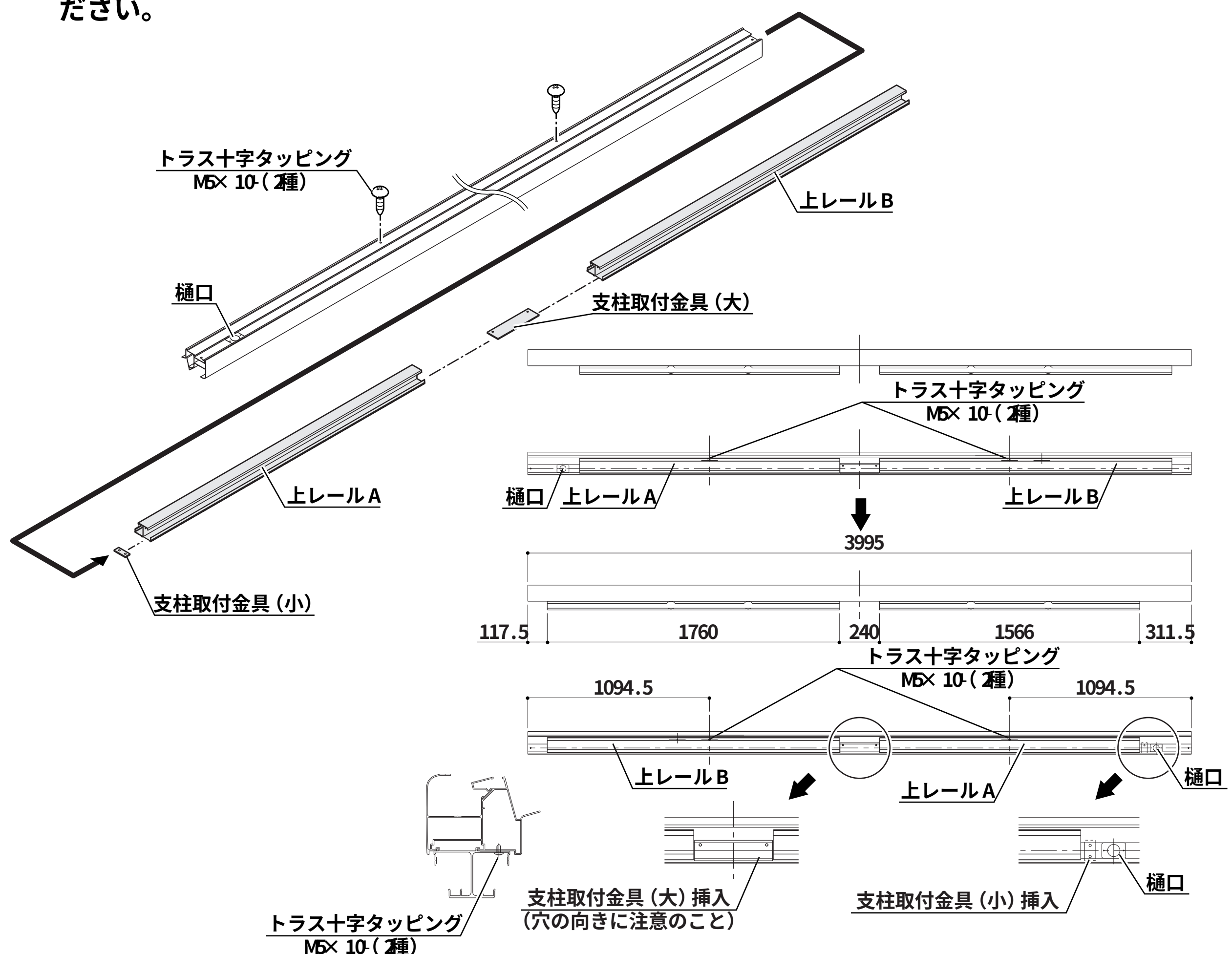


5 桁の組み替え（樋位置を左から右に変更したい場合）

1 標準の桁は樋位置が正面から見て左になっています。樋位置を右に変更したい場合は下図の要領で組み替えしてください。

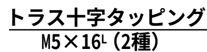
2.トラス十字タッピング（M5×10）をはずし、上レールA・上レールB・支柱取付金具（大・小）をはずしてください。

3.他方の桁にそれぞれ挿入し、組み立ててください。その際、各部品の位置及び方向に注意してください。



6 桁キャップの取りつけ及び支柱取付金具の挿入

1. 支柱取付金具（小）の向き及び挿入数量に注意して組み立ててください。
   支柱取付金具（小）の挿入数量　●前側桁の樋口側：2ヶ・反対側：1ヶ
   　　　　　　　　　　　　　　　●後側桁の樋口側：2ヶ・反対側：4ヶ
2. 縦連棟ユニットを使用し、縦連棟される場合は桁キャップを片端のみにしてください。他端は桁ジョイントがつきます。



注）コーキングはマスキングテープ等で、養生して行ってください。

7 桁の取りつけ

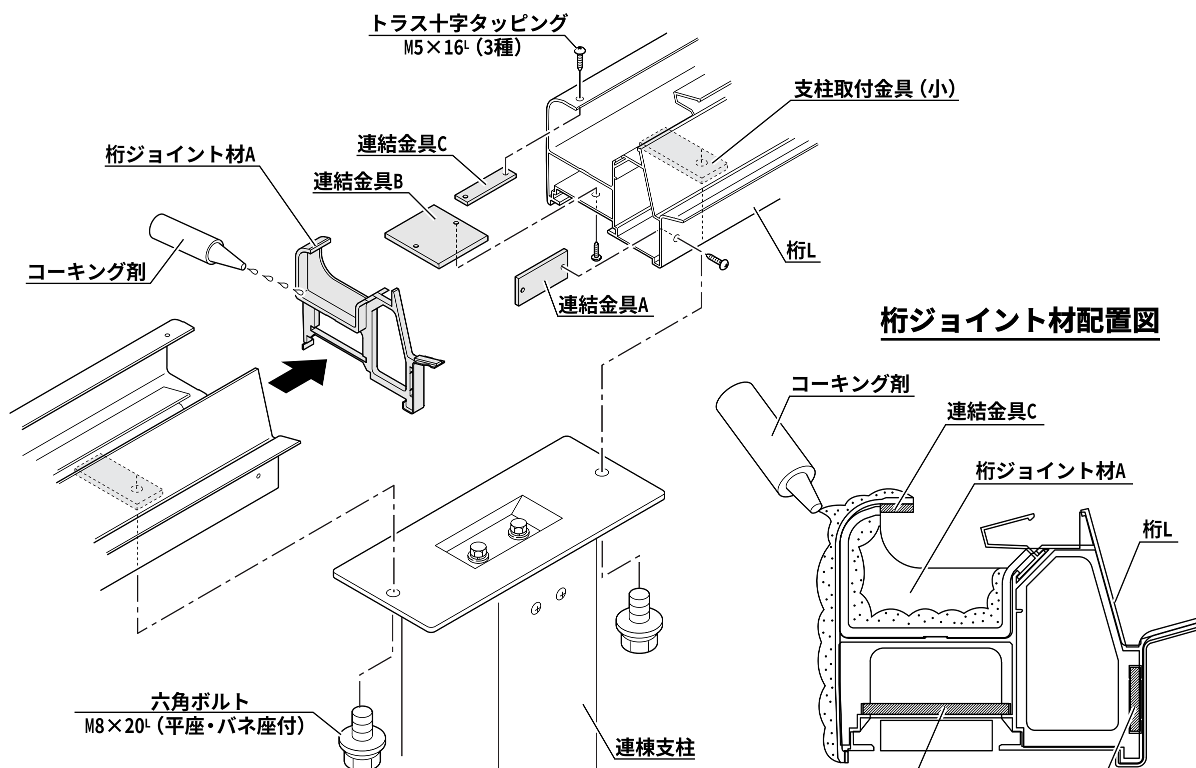


8 正面梁の取りつけ



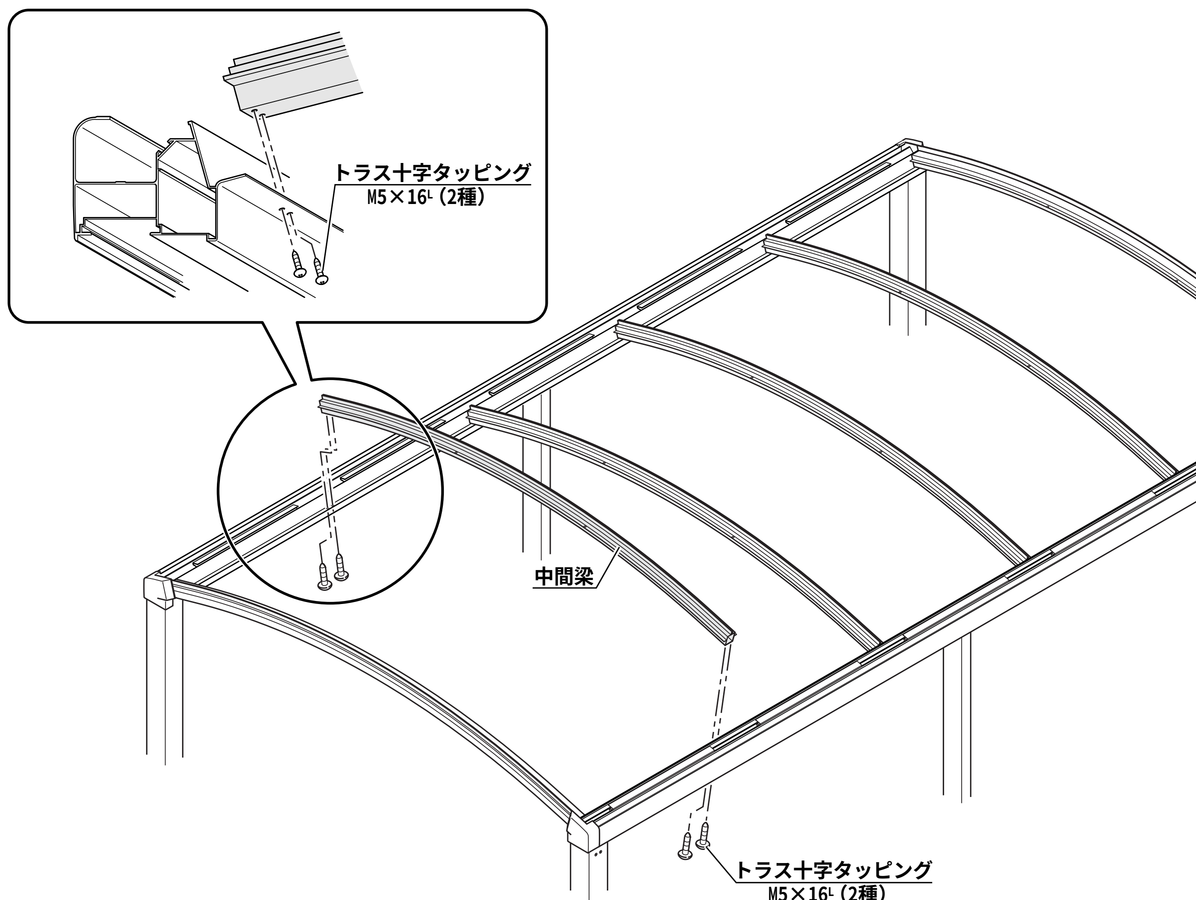
注）A・B・C・D部の角度は90°にして対角線の長さが等しくなるようにしてください。

9 桁の連結（連棟時のみ）

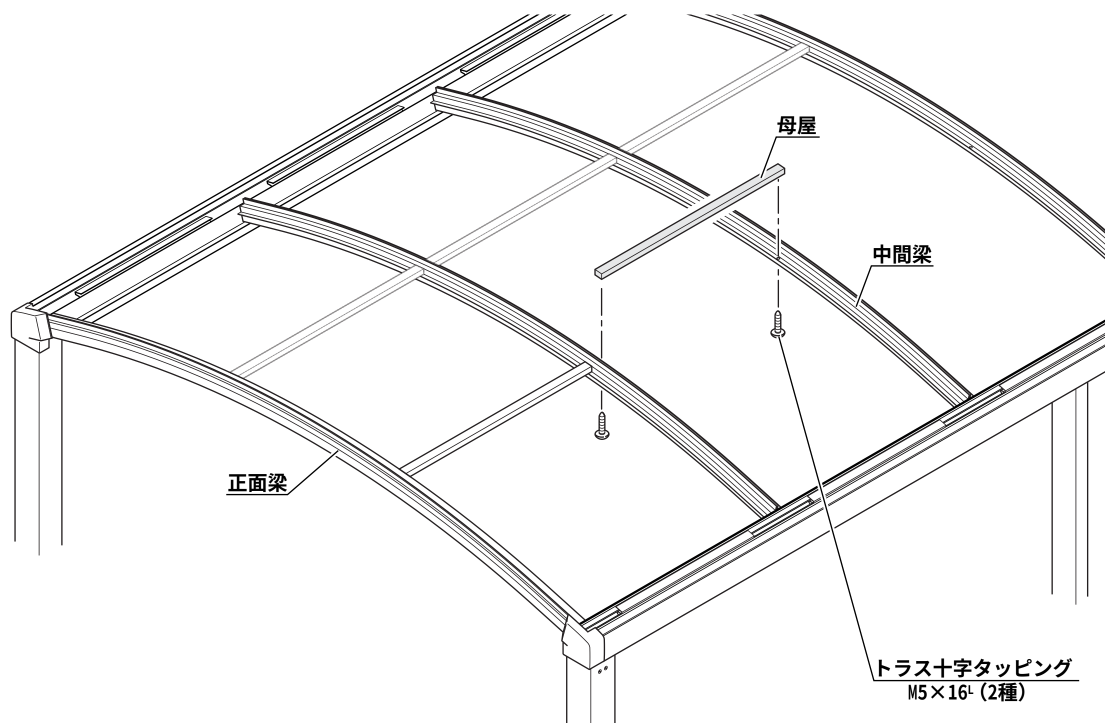


注）コーキングはマスキングテープ等で、桁を養生して行ってください。

10 中間梁の取りつけ

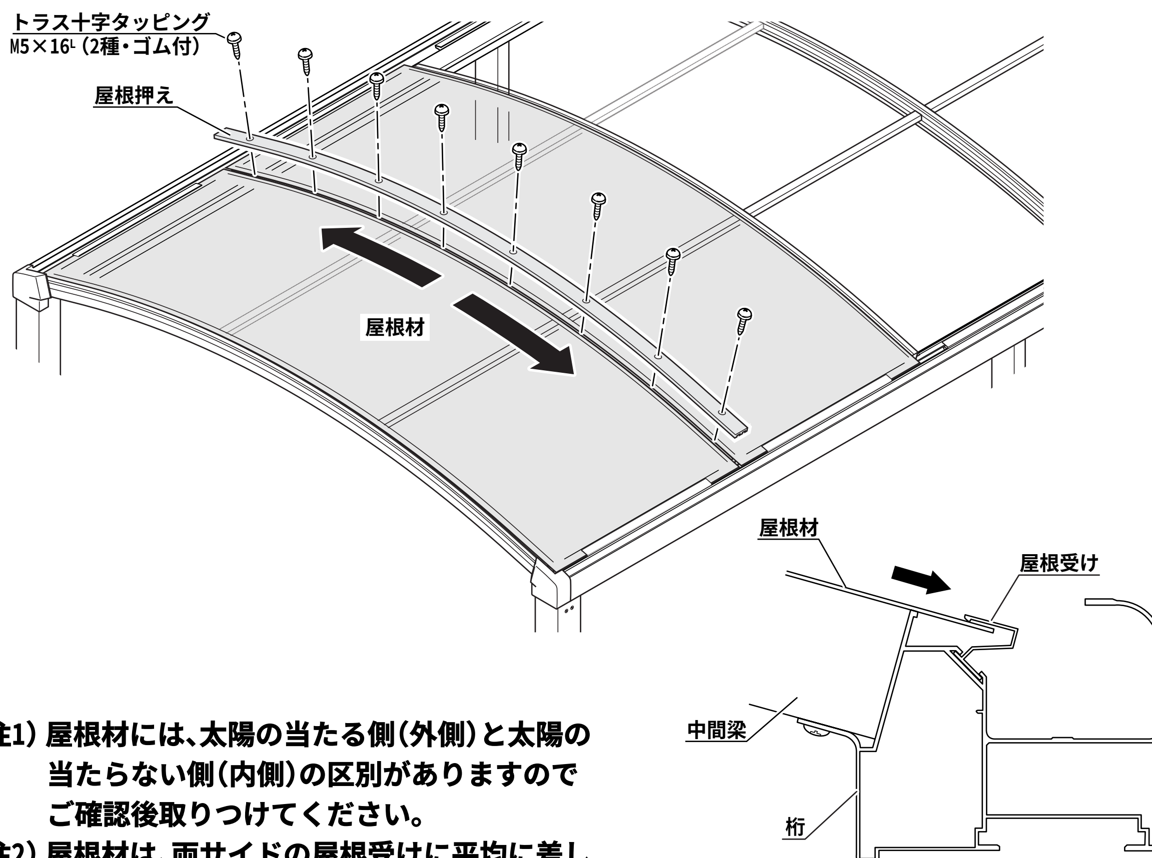


11 母屋の取りつけ



12 屋根材の取りつけ

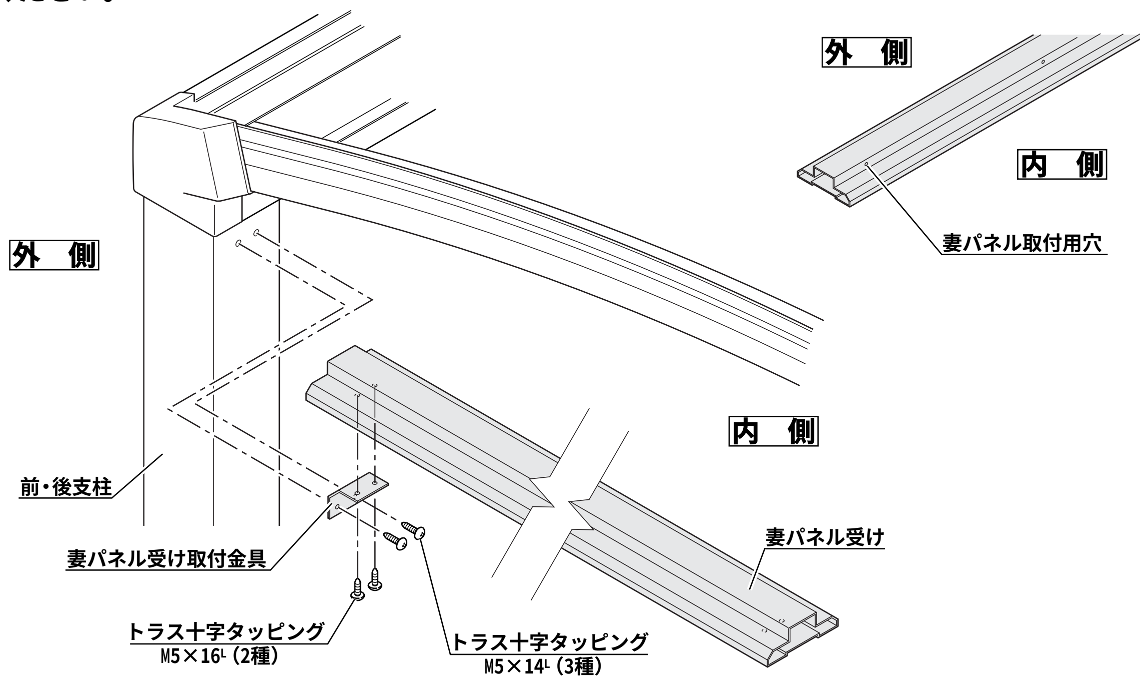
1.屋根材は一方から順に取りつけてください。
2.屋根押えの固定は中央から両サイドに順番に行ってください。



注1）屋根材には、太陽の当たる側（外側）と太陽の当たらない側（内側）の区別がありますのでご確認後取りつけてください。
注2）屋根材は、両サイドの屋根受けに平均に差し込んでください。

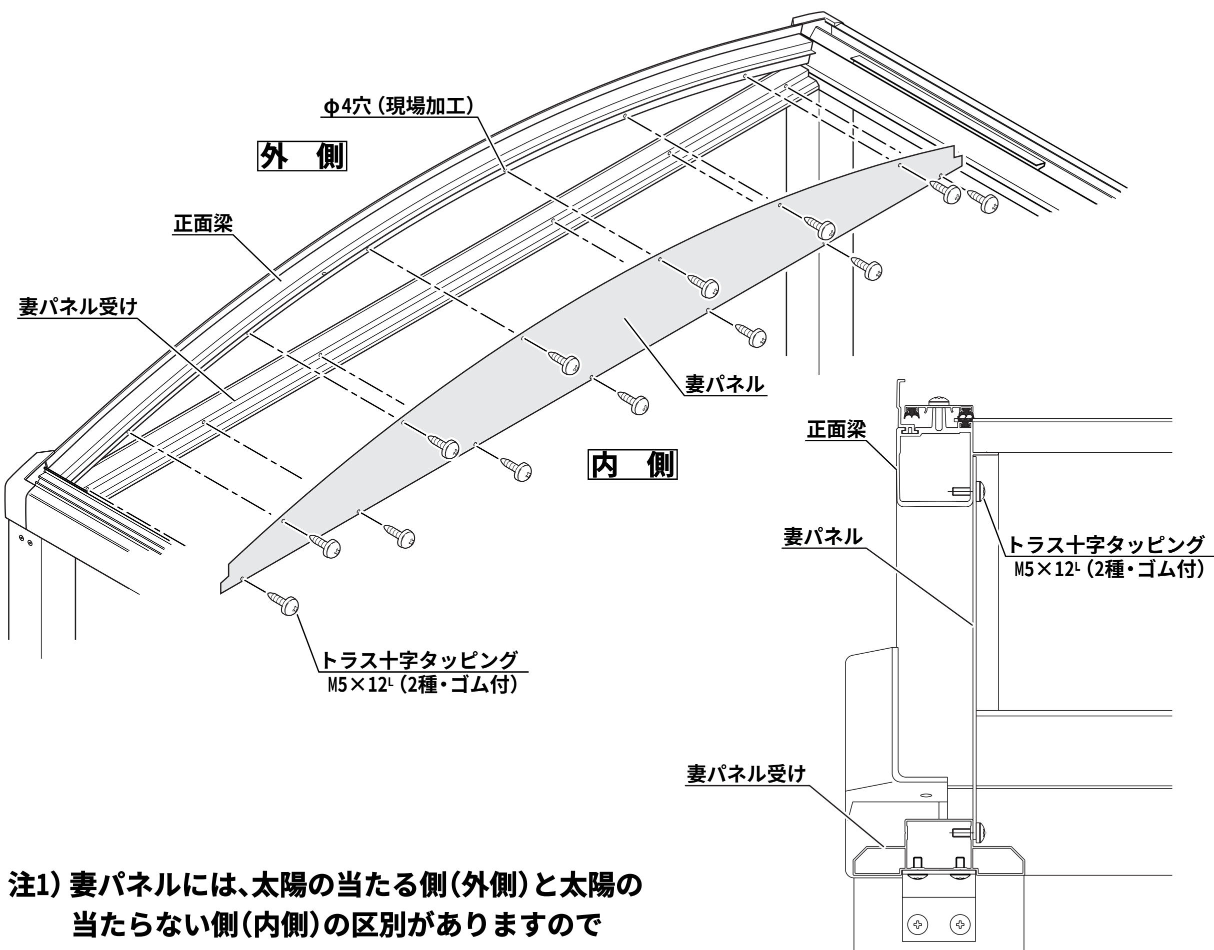
13 妻パネル受けの取りつけ

1. 妻パネル受け取付金具は支柱のトラス十字タッピング（M5×14L）を一度はずして取りつけしてください。



14 妻パネルの取りつけ

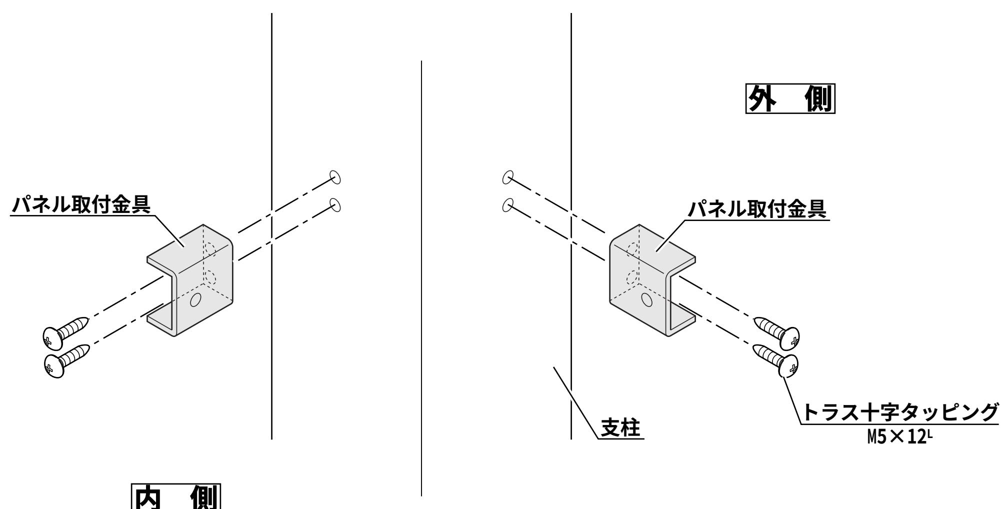
1. 妻パネル取付位置を確認後、妻パネルの穴を基準にφ4穴を正面梁にあけて取りつけてください。



注1）妻パネルには、太陽の当たる側（外側）と太陽の当たらない側（内側）の区別がありますのでご確認後取りつけてください。

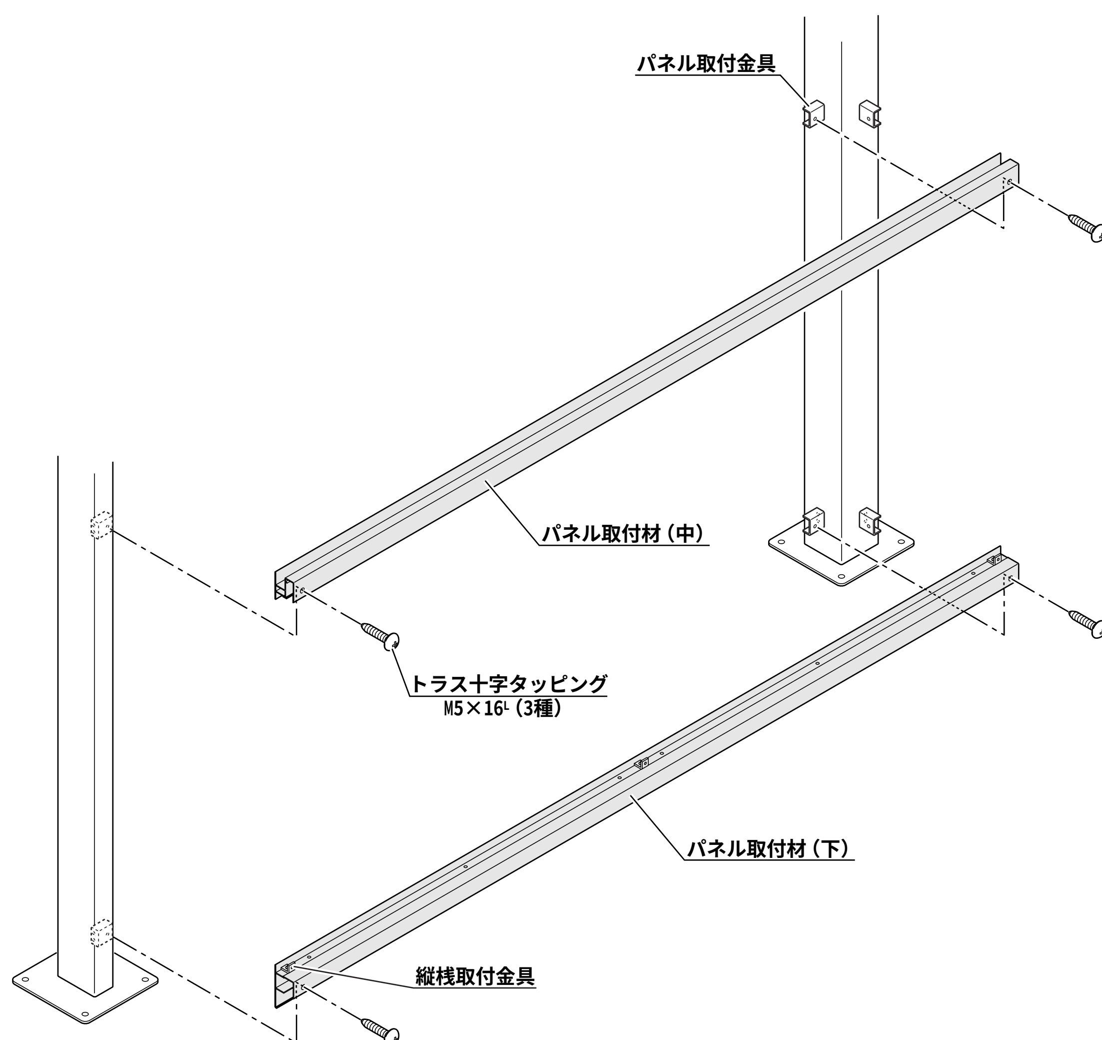
15 パネル取付金具の取りつけ

1.パネル取付金具の向きに注意して取りつけてください。



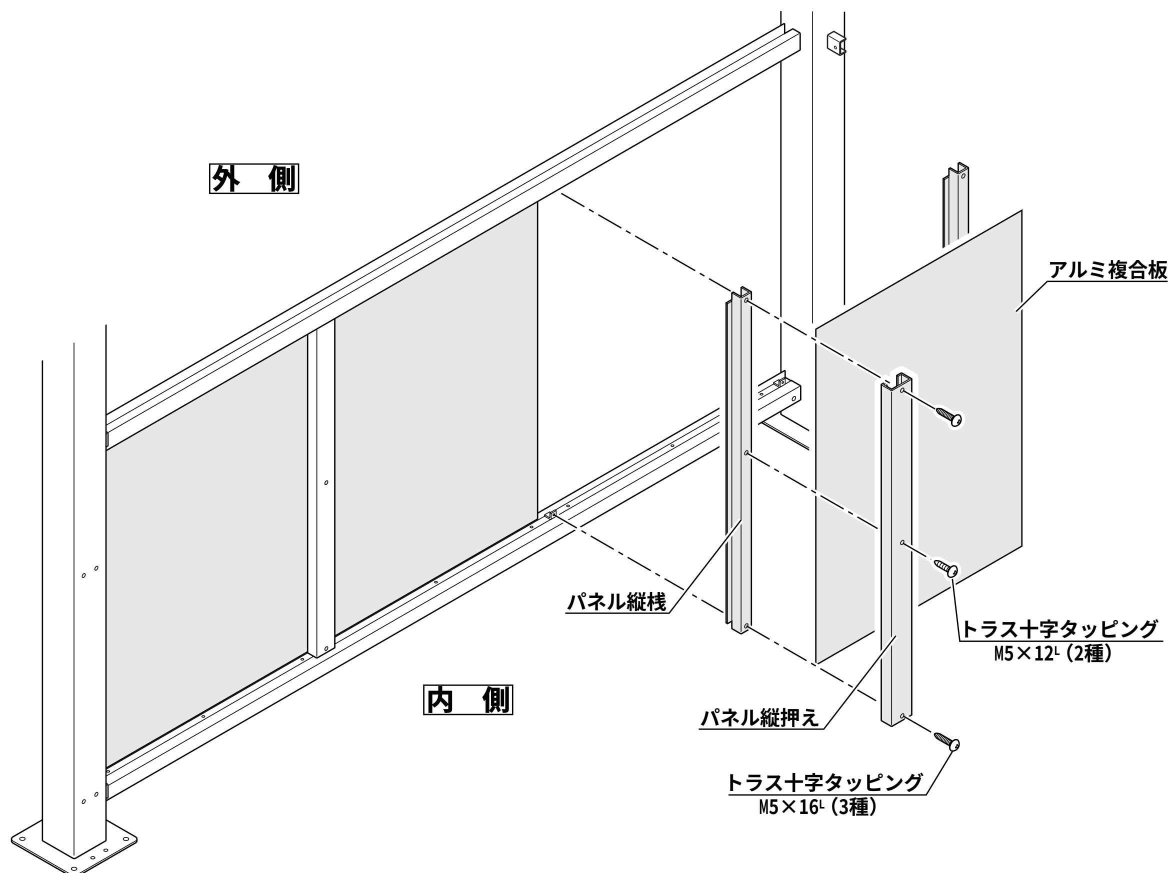
16 側面及び背面パネル取付材（中・下）の取りつけ

1.パネル取付材（中）・パネル取付材（下）をパネル取付金具の上部から差し込んでください。

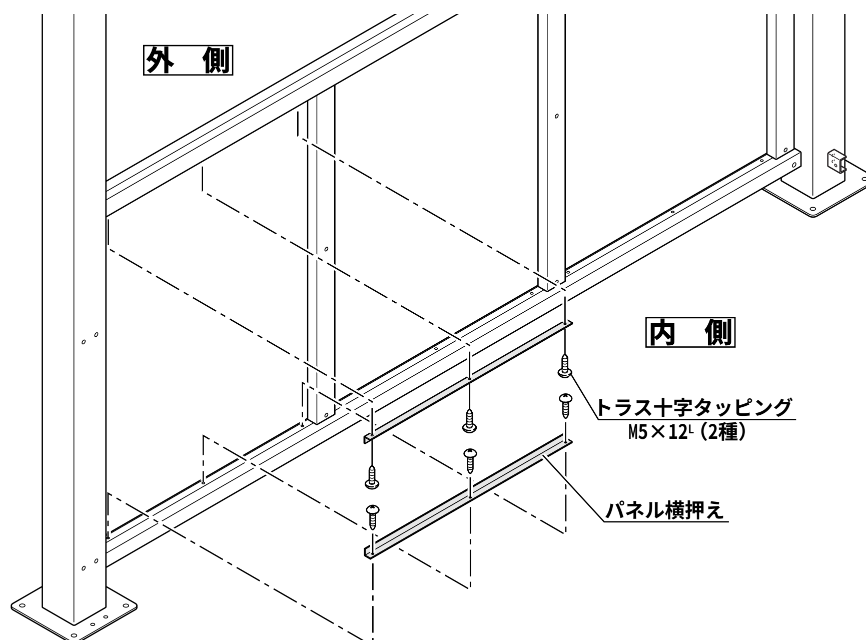


17 下パネル（アルミ複合板）の取りつけ

1.パネル縦桟、アルミ複合板を取付位置に仮置きしてください。
2.パネル縦押えでアルミ複合板を固定してください。
注1) アルミ複合板の養生シートをはがしてください。
注2) 図は側面側の取りつけを示していますが、背面側も同様に取りつけてください。



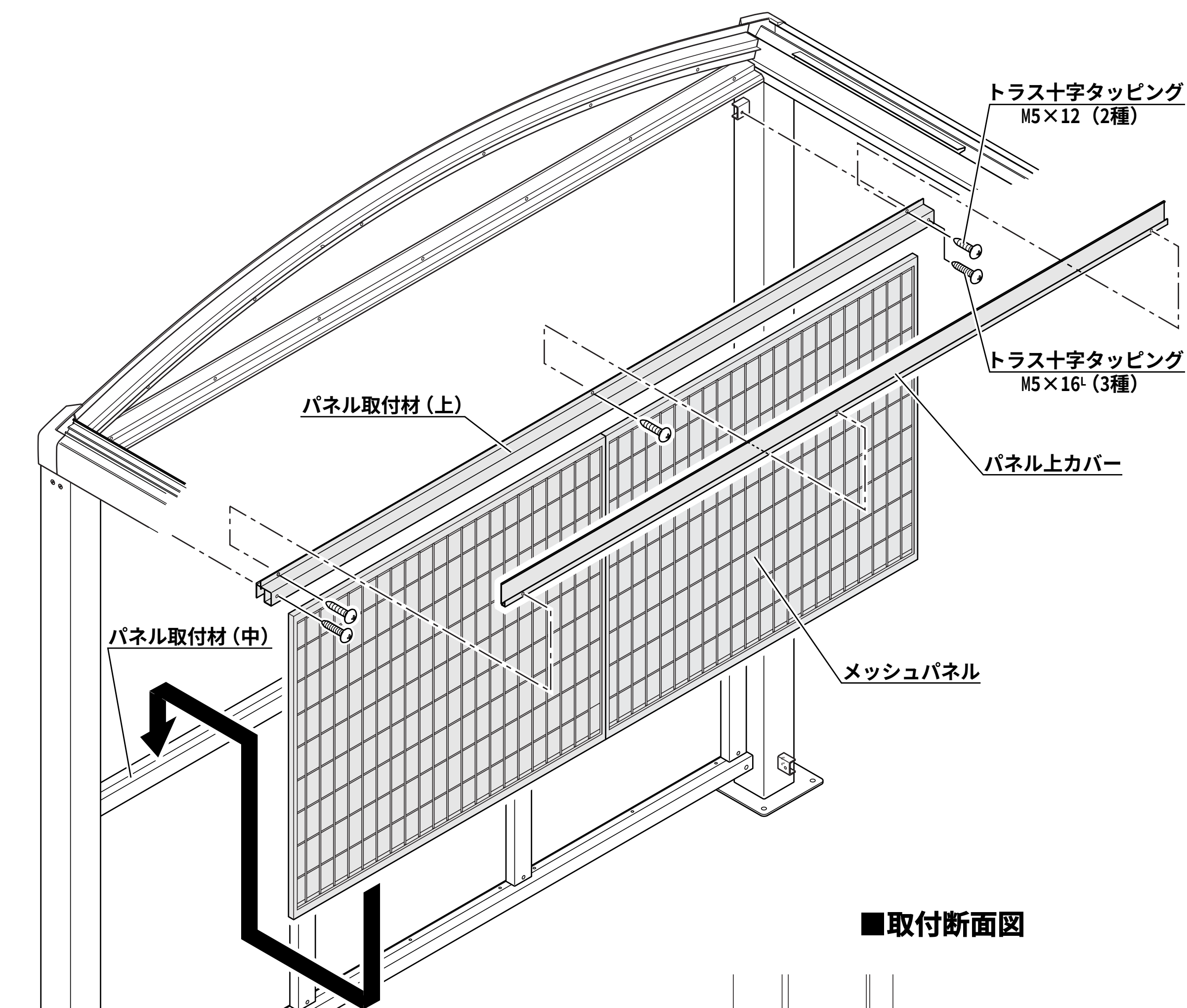
18 パネル横押えの取りつけ



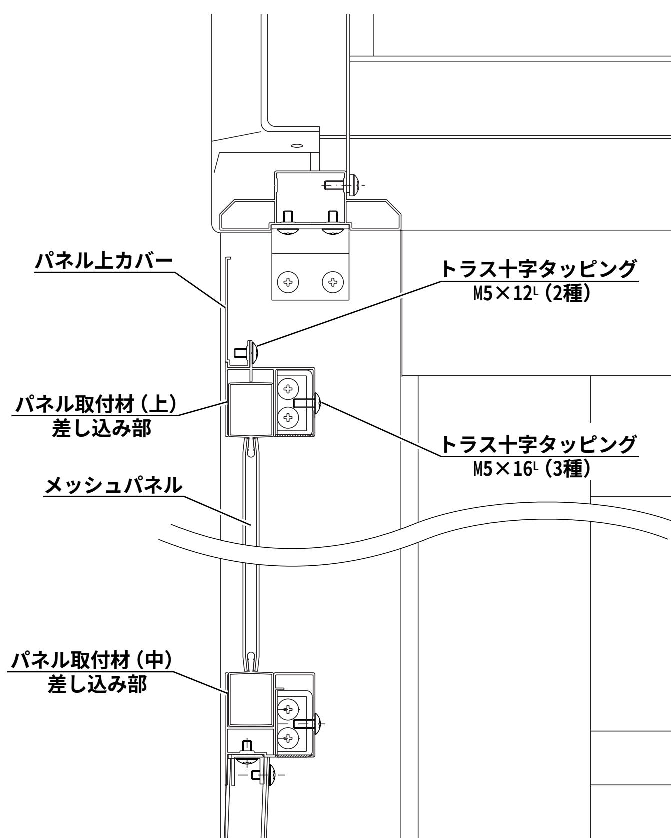
19 上パネル（メッシュパネル）の取りつけ

1. メッシュパネルをパネル取付材（中）に差し込み、上部からパネル取付材（上）で固定してください。
2. パネル取付材（上）の上部にパネル上カバーを取りつけてください。

注）図は側面側の取りつけを示していますが、背面側も同様に取りつけてください。

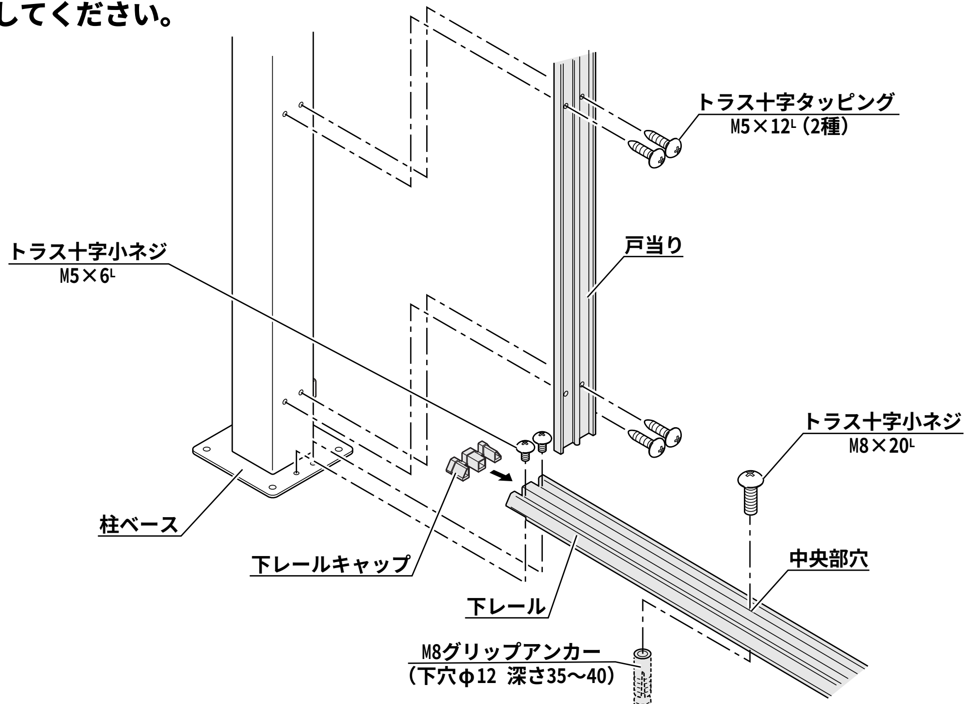


■取付断面図



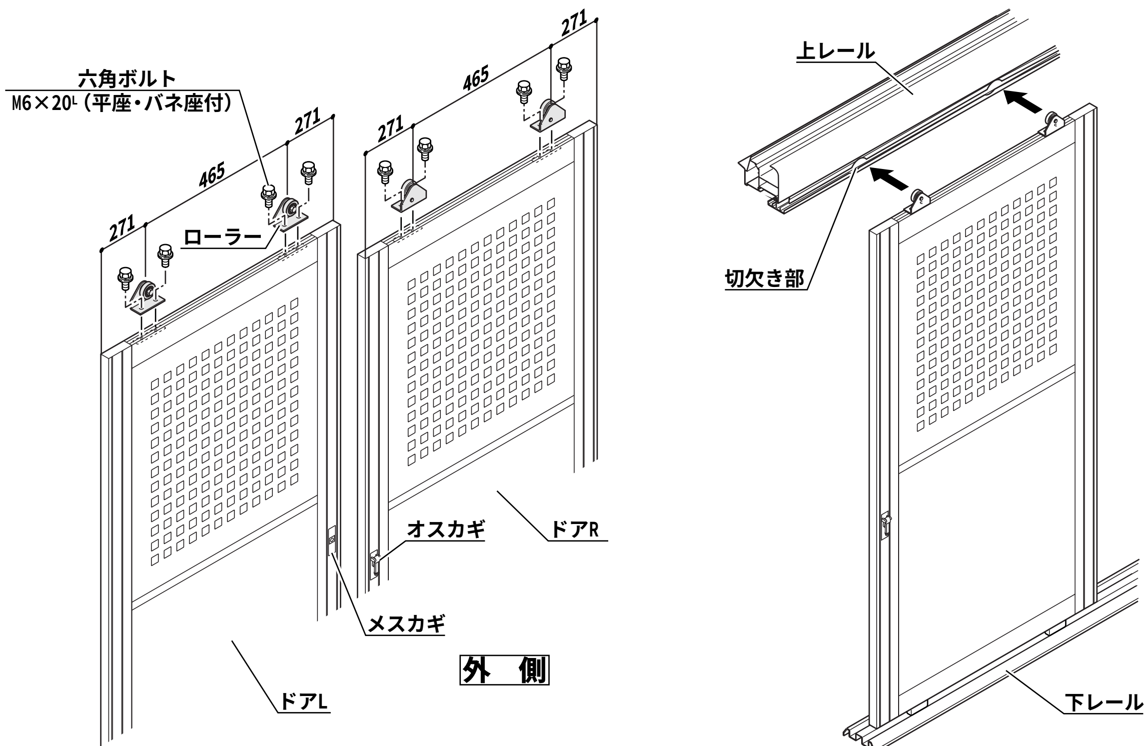
20 戸当り・下レールの取りつけ

1. 前支柱・前補助支柱に戸当りを取りつけてください。
2. 柱ベースのタップ穴に下レールを取りつけてください。
3. 下レール中央部の穴位置にM8グリップアンカーを打ち込み、トラス十字小ネジ（M8×20L）で固定してください。



21 ドアの取りつけ

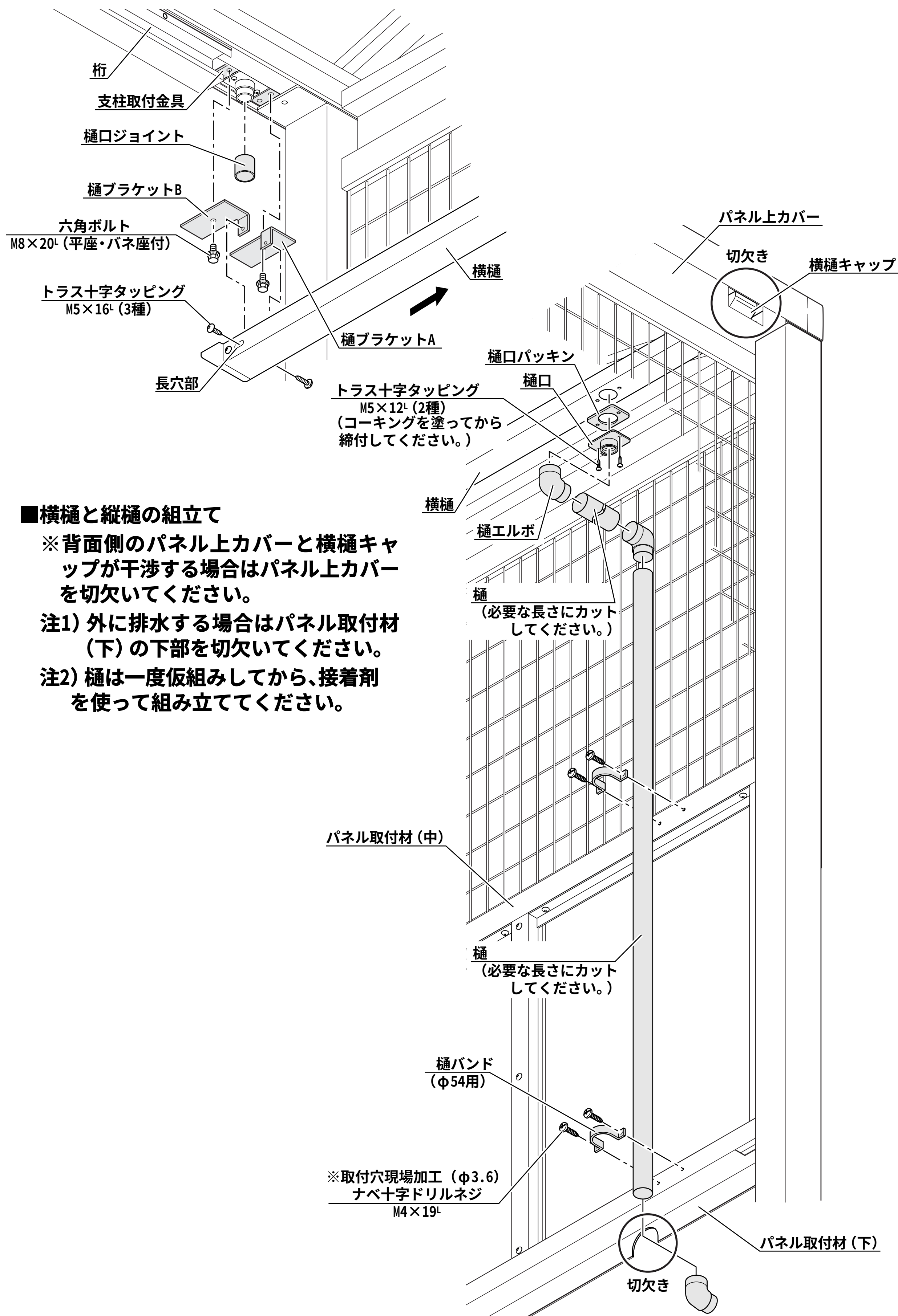
1. ドア上部にローラーを取りつけてください。
   注）ローラー取りつけの際、向きと取付位置に注意してください。
2. ドア下部のガイドを下レールの溝に入れ、上部ローラーを上レールの切欠き部からレールに乗せてください。
   注1）ドアLは内側から、ドアRは外側から吊り込んでください。
   注2）カギが掛かりにくい場合は上レール及び支柱の水平・垂直を確かめてください。



22 樋の取りつけ

■横樋の組立て

注）ドア側は後から上レールカバーが取りつきますので、横樋は長穴部でできる限り背面側に寄せて取りつけてください。（横樋キャップと上レールカバーが当たる恐れがあります。）



■横樋と縦樋の組立て

※背面側のパネル上カバーと横樋キャップが干渉する場合はパネル上カバーを切欠いてください。

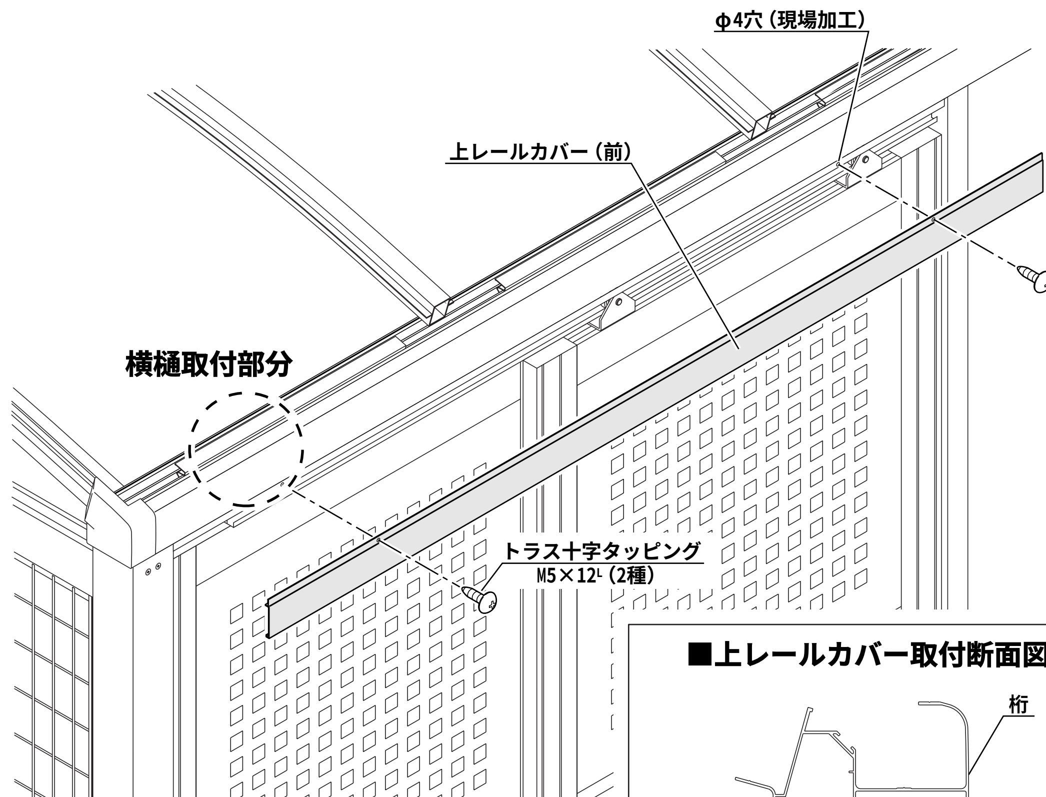
注1）外に排水する場合はパネル取付材（下）の下部を切欠いてください。

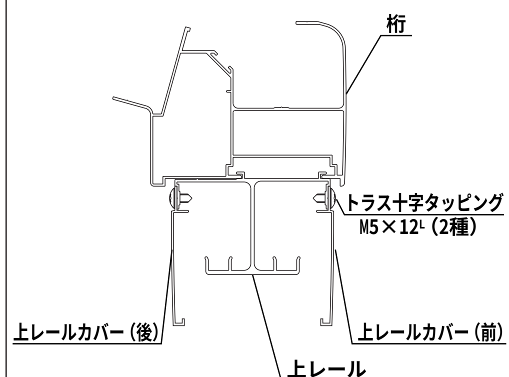
注2）樋は一度仮組みしてから、接着剤を使って組み立ててください。

23 上レールカバーの取りつけ

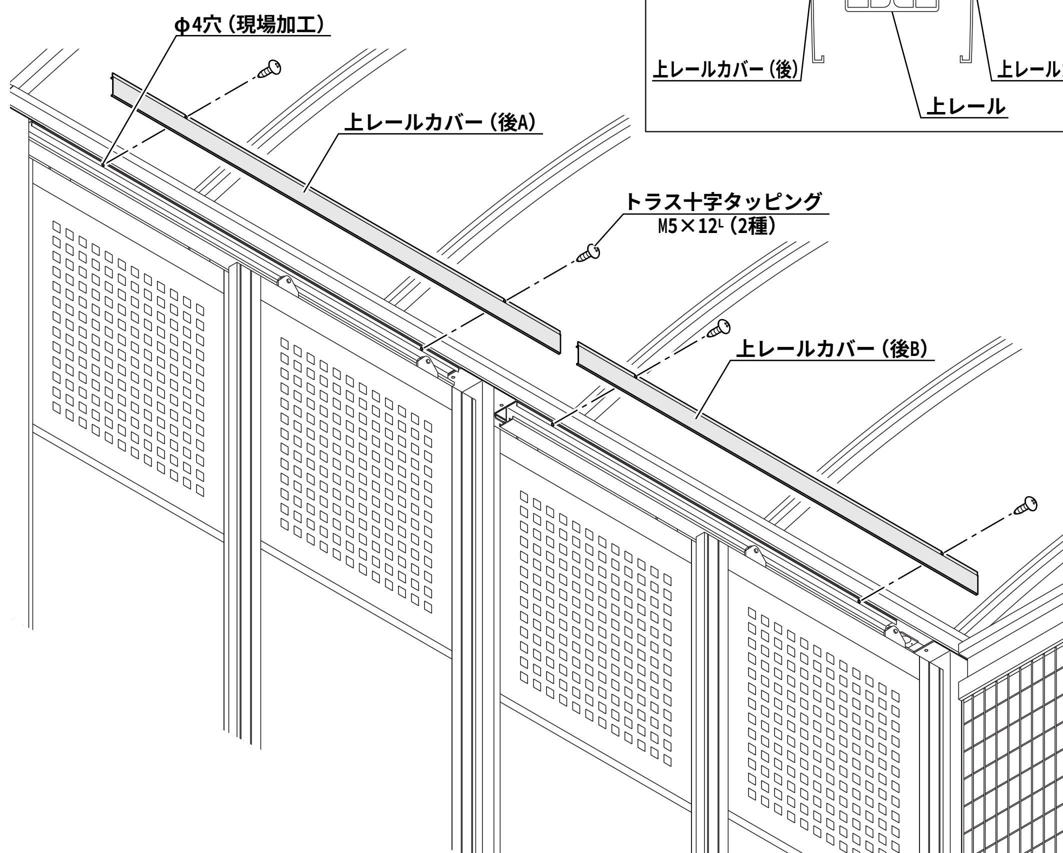
1. 上レール部の上レールカバー取付位置を確認した後、上レールカバーの穴を基準に上レールにφ4穴をあけて取りつけてください。
   ※横樋取付部分で横樋キャップと上レールカバーが干渉する場合は横樋を背面側にずらしてください。

外　側



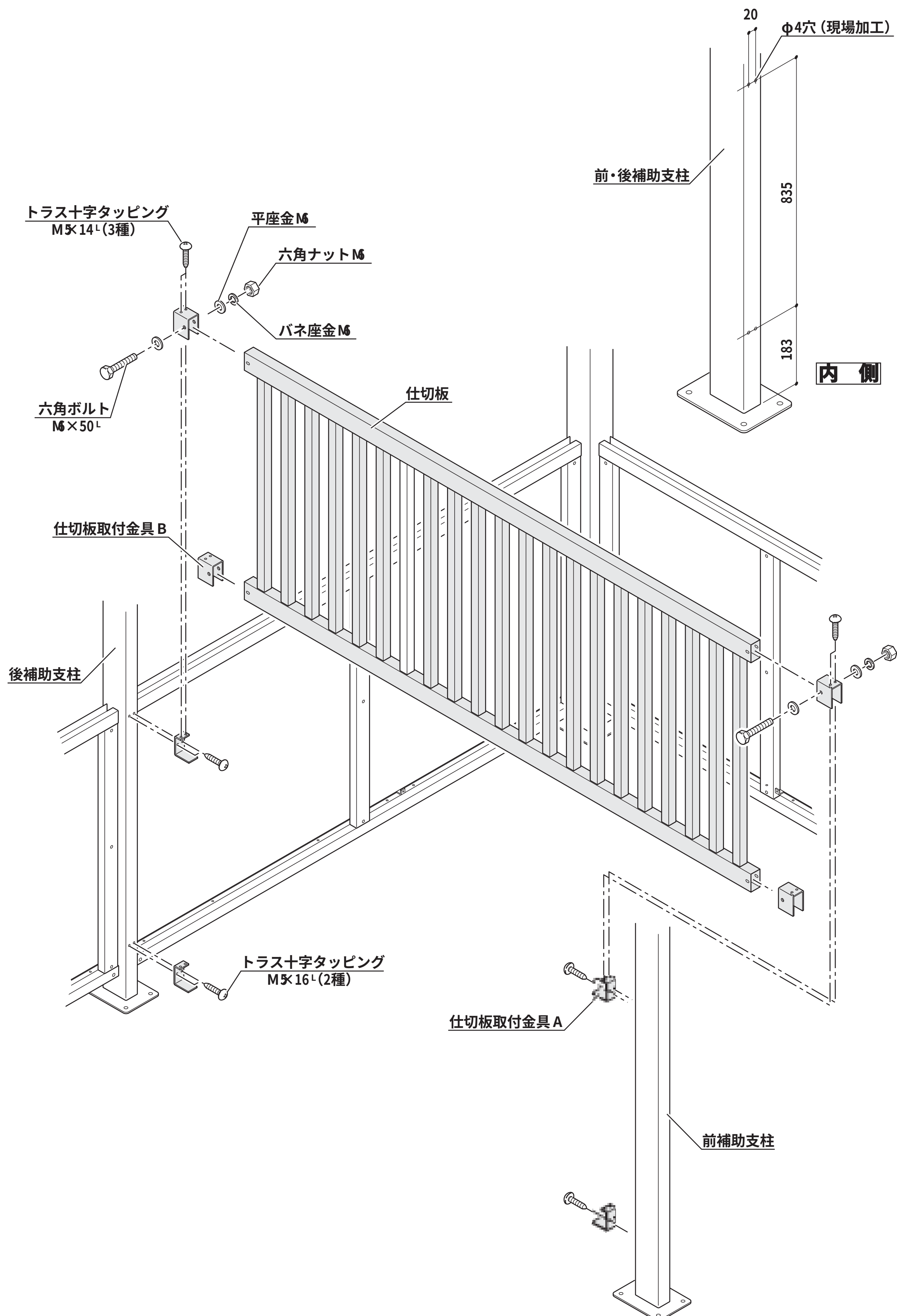


内　側



24 仕切板の取りつけ（オプション）

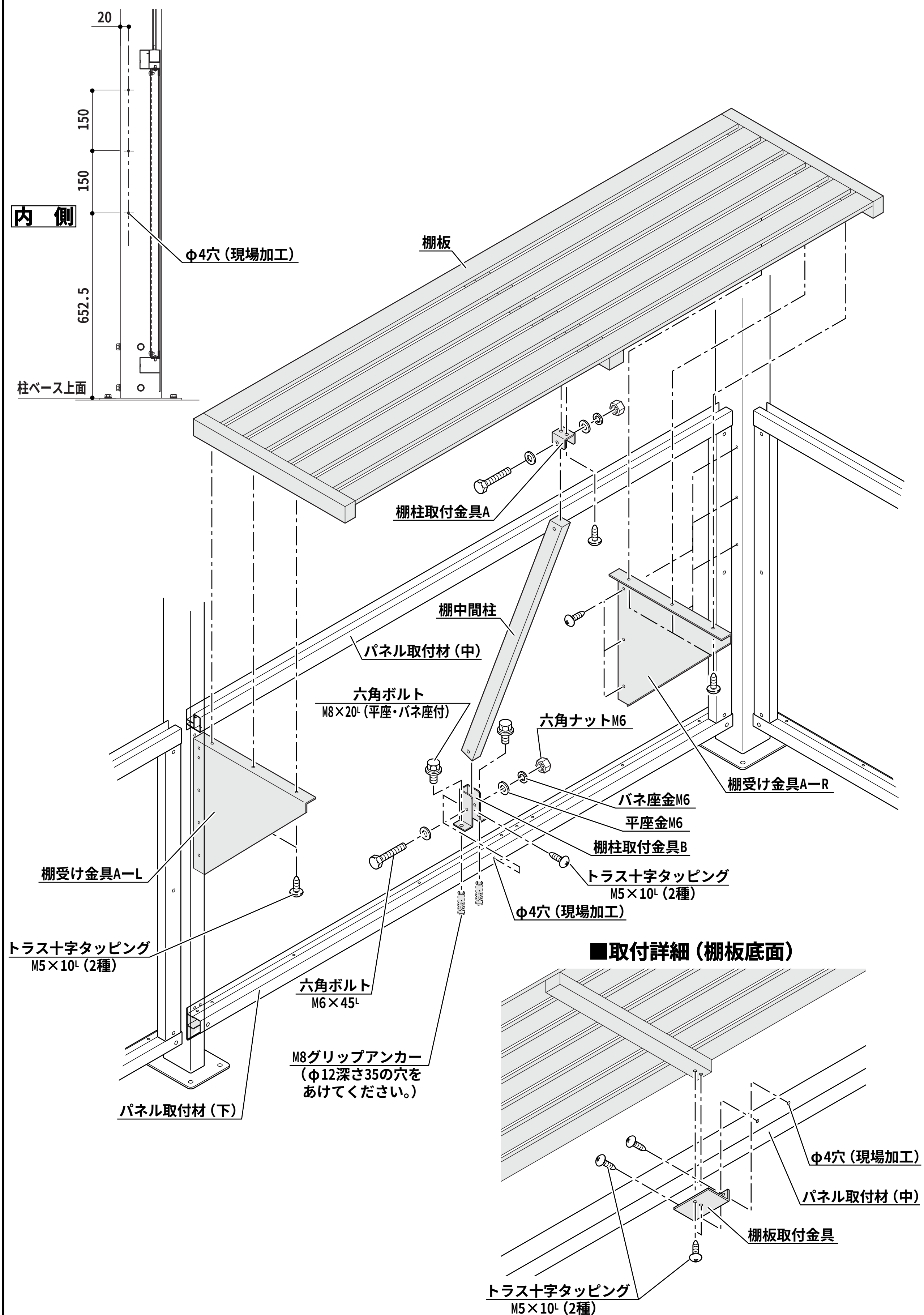
1.支柱に下図の通り、φ4穴をあけてください。
2.仕切板取付金具Aを取りつけ、仕切板を乗せた後、仕切板取付金具Bで固定してください。



25 棚の取りつけ（オプション）

注）仕切板と同時施工の場合は
仕切板を先に施工してください。

1. 棚取付部の支柱に下図の通り、φ4穴をあけてください。
2. 棚受け金具・棚板・中間柱の順に取りつけてください。
3. 棚中間柱下部の棚柱取付金具Bをグリップアンカーで固定してください。その際、棚板の水平を確かめてください。



お施主様へ（ご使用の皆様へ）

⚠ 注意：安全のために必ず守って下さい

⚠ 扉の開閉時には、指や手などを挟まないように取手を持って行なってください。
また、人や物等の障害物が無いことを確認してから開閉を行なってください。
けがをする恐れがあります。

⚠ 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを載せたりしないでください。
故障や破損の原因になります。

⚠ 通常使用されない時は必ず施錠して、扉を固定してください。
また、強風時にはロープ等で固定してください。
強風などで扉が移動し、けがや、事故の原因となります。

⚠ 扉を開けたままで放置しないでください。扉が風であおられ危険です。
商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。
変形の原因になります。

⚠ 製品に電線を巻付けないでください。
漏電により感電する恐れがあります。

○ 施工者より渡されました、取付・取扱説明書は大切に保管してください。

お手入れ方法

○ 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。
故障の予防になります。

○ 可動部にこすれ音が発生した場合、市販の潤滑油などを塗布してください。

○ あやまってキズをつけた場合、補修塗料で補修してください。
放置すると腐食の原因になります。

○ お手入れは薄めた中性洗剤を使用し、ふきとった後洗剤が残らないようにしてください。
シンナー等の溶剤は使用しないでください。損傷の原因になります。

修理サービスについて

● 製品に異常が生じた時はお取付けの施工店または、お近くの四国化成各営業所／出張所にご相談ください。

● 修理を依頼されるとき、下記内容についてお知らせください。
○故障の状況、製品名、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順。

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

意匠登録出願中



四国化成工業株式会社

’07. 4改訂

No.110803-001